

「滋賀県青少年広報レンジャー」について

1 事業目的

人口減少、少子高齢化が進む中、幅広い世代、特に選挙権年齢の引下げにより、若者の視点・意見を県政に反映させる必要性がこれまで以上に高まっている。

このことから、若者の県政への参加を推進し、視点・意見を県政に反映させるため、「滋賀県青少年広報レンジャー」(以下「レンジャー」という。)を設置し、協働により県政の広報広聴活動を行うとともに、意見・要望等を聴取し、県政運営の参考とする。

2 事業概要

(1) 活動内容

- ・ 県関連事業等へ参加し、県のSNSを通じて県政情報を発信
- ・ 県広報誌、広報番組等への参加
- ・ 知事の現場視察等に同行
- ・ 知事との意見交換会への参加
- ・ 県政の重要課題に沿ったテーマに関する意見交換会への参加

(2) 平成29年度レンジャー

- ・ 12名
- ・ 県内在住の15歳以上28歳以下(委嘱年度の4月1日時点)の者
年齢 16～18歳 5名、19歳以上 7名
地域 大津地域 2名、南部地域 3名(守山市1名、栗東市2名)、
甲賀地域 2名(甲賀市1名、湖南市1名)、
東近江地域 2名(近江八幡市2名)、
湖東地域 2名(彦根市2名)、湖北地域 1名(長浜市1名)
性別 女性9名、男性3名
- ・ 委嘱期間：平成29年7月25日から30年3月31日まで

3 当面の活動(予定)

- 7月26日：第1回広報番組収録(醒ヶ井養鱒場見学)
7月28日：広報誌取材(滋賀の伝統料理)
8月2日：第2回広報番組収録(城跡探索、安土城考古博物館見学)
8月6日：「こんにちは！三日月です」同行(対話相手：家庭医を目指す学生ほか)
8月22日：「こんにちは！三日月です」同行(対話相手：日吉子どもサミット)
9月1日：「こんにちは！三日月です」同行
(対話相手：滋賀県農協青壮年部協議会)
12月下旬：知事との対話